

やまのべ物語

山辺の昔が語る

プラタモリ風に
山辺の謎を解く

おもしろヒストリー

開催 2021年8月 1日(日)~10月31日(日)

11月 6日(土)・7日(日) 稲村家の紅花衣装3点特別公開(後日広報します)

11月13日(土) 県立博物館にて紅花衣装3点特別公開

会場 山辺町ふるさと資料館 北蔵、南蔵

北蔵 1 【お題1】なぜ山辺は東西南北の対立の要に?



安国寺



畑谷城遠景

route 01 / 天皇方(南朝)と
足利方(北朝)のせめぎあい
南北朝争乱の痕跡をたどる

route 02 / 徳川方(東軍)と
豊臣方(西軍)のせめぎあい
東北の関ヶ原の戦いの痕跡をたどる

route 03 / 領地境を守る
領地境を守る砦や城館をたどる

北蔵 2 【お題2】城と駅が街を変えた?



山野辺城址石碑



羽前山辺駅

route 01 / 山野辺城の秘密に迫る
街づくりの原点は城づくりにあった

route 02 / 義忠の近代化事業に迫る
道の整備が街発展のカギ

route 03 / 山野辺村の秘密を探る
城下町山野辺はどう成長したか

route 04 / 山野辺城と鉄道開通
鉄道開通は山野辺城のおかげ
駅前通りの出現

南蔵 【お題3】なぜ山あいの地に大商人が?



稲村家が残した京都からの紅花衣装



稲村家が所有していた全長10mの最上川絵図

route 01 / 大蔵地区の歴史
大蔵地区の歴史は縄文時代から

route 02 / 稲村家の歴史
江戸時代から始めた商売

route 03 / 現代にも通じる商売
情報網の駆使と信頼の獲得

route 04 / 稲村家の繁栄は地の利にあり
山あいの地が好条件になる?

やまのべ物語

山辺の昔が語る おもしろヒストリー

プラタモリ風に
山辺の謎を解く

お題1

「なぜ山辺は東西南北の対立の要に？」

南北朝の戦いや関ヶ原の戦いでは、軍事的境界となったのはいずれもこの山辺です。山辺はその要としてどのような役割をはたしてきたのでしょうか。

お題2

「城と駅が街を変えた？」

城や道、鉄道ができることによって街が変わることはよくあることです。では、江戸時代に城が、大正時代に駅ができて街はどう変わっていったのかを見ていきましょう。

お題3

「なぜ山あいの地に大商人が？」

江戸時代の大商人や豪商と呼ばれる人は、港があるか、それに近いところに住むのが一番よかったと思います。本町の稲村家が山あいの条件の地で商売を繁盛させていったわけとは。

◆ふるさと資料館 2021年8月1日(日)~10月31日(日)

◇北蔵1階、2階 南蔵1階 それぞれのお題に関する展示 各ルートの説明

◇ツアーの開催 「お題2」を巡るツアーの開催 9月18日(土) 1回目 9:00~11:00 2回目 13:00~15:00

申込 下記の資料館まで 費用500円(保険代、資料代等) 人数 各回とも20名以内に限定

暑さ対策等は各自でお願いします。

◆やまのべ再発見セミナー

「山形学」地域連携講座

会員のみ限定です
資料館のツアーより詳しい内容になります。

第1回

8月 7日(土)

お題 「なぜ山あいの地に大商人が？」

講師 山辺町郷土史研究会 佐藤継雄 氏 開講式・講義

第2回

9月12日(日)

お題 「なぜ山あいの地に大商人が？」

講師 山辺町郷土史研究会 武田美和 氏 マイクロバスにより現地見学

第3回

10月16日(土)

お題 「なぜ山辺は東西南北の対立の要に? その1」

講師 山辺町郷土史研究会 三浦浩人 氏 マイクロバスにより現地見学

第4回

11月 7日(日)

お題 「なぜ山辺は東西南北の対立の要に? その2」

講師 山辺町郷土史研究会 三浦浩人 氏 乗用車分乗で現地見学

第5回

11月20日(土)

お題 「城と駅が街を変えた？」

講師 山辺町郷土史研究会 村山賢司 氏 講義+徒歩で現地見学

再発見セミナー会員募集 交通機関の関係もあり 25名程度(先着順)とさせていただきます。

会費 2,000円(交通費、保険代、資料代等)

申込先 山辺町ふるさと資料館 TEL023-664-5033 FAX023-664-5377

申込〆切 7月25日(日)

E-mail shiryokan@town.yamanobe.yamagata.jp

山辺町ふるさと資料館

山辺町ふるさと交流センター「あがらっしゃい」隣接

〒990-0301 山形県東村山郡山辺町大字山辺208番地の1
TEL 023-664-5033 FAX 023-664-5377

山辺町ふるさと資料館利用案内

◆開館時間

9:30 ~ 16:30

◆入館料

大人	200円	
学生	100円	高校生以上
小人	50円	小中児童生徒

◆休館日

月曜日、国民の祝日



羽前山辺駅より徒歩5分
山形中央により車で5分

●新型コロナウイルスの感染予防のために、次のようなご協力をお願いします。

▽手指消毒、検温 ▽マスクの着用 ▽来館者の名簿、連絡先の記入

●感染拡大防止のため、次のような対策を実施しますので、ご理解をお願いします。

▽ガイドの中止 ▽交流センター内での飲食の中止 ▽各蔵1回の人数制限(5名以内)

▽職員の受付時の手指消毒とトレー利用 ▽筆記用具の消毒 ▽来館者退館後の消毒 ▽蔵内の定期的な換気

▽交流センター使用後のテーブル、いすの消毒 ▽蔵内のディスタンス

万全の対策で実施いたしますが、体調のすぐれない方等はご来館を差し控えていただければと思います。なお、県内の感染状況によっては途中での中止もあります。